サミット効果を活用した県産品業務公募型プロポーザル選定委員会
議事録（議事要旨）

項　　目		内　　容
1	日　　時	令和５年 10 月 20 日（金）から 24 日（火）
2	場　　所	書類審査のため、各委員に持ち回り
3	出席委員	広島県商工労働局　地域経済支援担当部長 広島県商工労働局　経営革新課　課長 広島県商工労働局　イノベーション推進チーム 中小・ベンチャー企業支援担当課長 広島県商工労働局　観光課　観光魅力創造担当監 広島県農林水産局　販売連携推進課　課長
4	議　　題	サミット効果を活用した県産品販路拡大業務公募型プロポーザル選定について
5	担当部署	広島県商工労働局　観光課
6	開催方法	持ち回り
7	議事内容	審査は提案書の内容により、各選定委員が審査表に基づき採点した。 合計点数が６割を超えており、事業者を選定することに選定委員からの異論はなく、業務予定者を株式会社ジーブリッジに決定した。 なお、次のとおり委員から評価・選定理由を確認した。 ・参加事業者とバイヤーの双方に対して、成約率を高める工夫を行うなど、業務の趣旨や目標に沿った適当な提案である。 ・過去の実績を踏まえて、対応できる内容であると評価する。なお、県産品の販路拡大の絶好の機会として、しっかりと効果を出して欲しい。 ・業務開始時期等のスケジュール、バイヤーの選定・招へい方法について、県と調整する必要があるのではないか。 ・成約に至らなかった場合のフォローアップ等を実施する必要があるのではないか。 ・食品以外のバイヤーの確保にも努める必要がある。 ・広島県内で充分に実働する体制がとれるのか不安がある。